

中央大学校歌

あゝ中央の若き日に

(中央大学応援歌)

作詞 石川 道雄
作曲 坂本 良隆

中央大学学友会選定歌詞
作曲 古閑 裕而

一 草のみどりに風薰る

丘に目映き白門を

慕い集える若人が

真理の道にはげみつつ

榮ある歴史を受け伝う

ああ中央 われらが中央

中央の名よ光あれ

一 憧れ高く空ひろく

理想の光あやなせる

あゝ中央の若き日に

伝統誇る白門の

闘い挑む旗仰げ

力 力 中央 中央

二 よしや嵐は荒ぶとも

揺るがぬ意氣ぞいや昂く

春の驕奢の花ならで

みのりの秋やめざすらむ

精銳こぞりふるいたつ

あゝ中央の若き日に

雄叫ぶ血汐 紅は

闘魂たぎる火と燃える

学びの園こそ豊かなれ

ああ中央 われらが中央

中央の名よ誉あれ

二 情熱と力の若人が

精銳こぞりふるいたつ

あゝ中央の若き日に

雄叫ぶ血汐 紅は

闘魂たぎる火と燃える

力 力 中央 中央

三 いざ起て友よ時は今

新しき世のあさぼらけ

胸に血潮の高鳴りや

湧く歌声も晴れやかに

自由の天地ぞ展けゆく

ああ中央 われらが中央

中央の名よ栄あれ

三 我らが誇り霸者の歌

燐たり栄光我が生命

あゝ中央の若き日に

今ぞ座らん霸者の座に

いざ勝どきを揚げんかな

力 力 中央 中央

